

第74回（令和3年度）栃木県中学校総合体育大会卓球大会塩谷地区予選会要項

- 日時 7月9日（金） 団体の部 ダブルスの部 8:00 集合 8:30 開会式 8:50 競技開始
7月10日（土） シングルの部 8:00 集合 8:40 競技開始
- 会場 塩谷町立塩谷中学校 体育館
- 参加資格
 - 団体の部は、各校男女1チームとし、10名まで登録できる。
 - シングルの部は、各校男女10名まで登録できる。また、春季県大会の出場者は枠外で、登録選手に加えることができる。
 - ※ 特例として、各校ごとに、以下のどちらかを選んで登録することができる。
 - ① 枠内選手が3年生のみのチームでは10名を超えて登録できる。
 - ② 各学校で、登録されていない2年生の人数の20%（小数以下切り上げ）を登録できる。
 - ダブルスの部は、各校男女8組まで登録できる。また、春季大会のベスト8までを枠外とし、8組に加えることができる。（枠外ペア解消の場合は、その所属校に1枠を追加する。）
- 競技方法
 - 団体の部は4単1複で男女別に行う。単と複の選手は兼ねることができない。参加チームをA・Bの2ブロックに分けての予選リーグを行い、各リーグ上位2位までの決勝トーナメントを行う。ただし、参加チームが6校に満たない場合は、全チームでのリーグ戦を行う。いずれの場合も、すべての試合を3本先取で行う。
 - ダブルスの部およびシングルの部は男女別トーナメントとし、ダブルスでは3-6位まで、シングルでは3-8位までの順位決定トーナメントを別に行う。
- 組合せ
 - 団体の部予選リーグは、春季大会の準優勝までをシードとし、ベスト4に入った残り2チームを代表者会議での抽選により振り分ける。3・4位、5・6位、以下も代表者会議での抽選により、A・Bに振り分ける。
 - 決勝トーナメントでは、別リーグの1位と2位の対戦を準決勝とする。
 - シングルの部は、春季大会での成績順に、それぞれ8シードまでを決定し、最大16シードまでを代表者会議での相談で決定する。
 - ダブルスの部は、春季大会での成績順に、それぞれ4シードまでを決定し、最大8シードまでを代表者会議での相談で決定する。以下は抽選による学校シード順とする。ただし、ペア解消の場合、シード権は解消したペアの選手が所属する新しいペアのうち、校内ランキングが上位にあるペアに適用される。
 - くわしい組合せ方法は別紙「塩谷地区卓球大会組合せ方法」に従う。
- 申込方法
 - 6月30日（水）までに、所定の様式に入力した登録データをメール添付ファイルにて、専門部長（阿久津中学校）宛てに送付する。
 - 代表者会議の時に申込書を持参する。出席できないときは、大会当日に申込書を提出する。
 - ※ 団体戦の10名エントリーも忘れない。また、選手名は姓のみでなく氏名を記入する。
 - ※ 個人戦のエントリーオーダーはシードや枠外を関係なく、強い順に書く。
- 代表者会 7月5日（月）14時30分～
- ルール
 - 日本卓球ルール硬式競技規則を準用する。ハイドサービス禁止事項・裏面板目禁止事項・タイムアウト制についても適用になる。アドバイスはゲーム間1分以内、タイムアウトは1マッチにつき1回1分以内とする。
 - ボールは、ニッタク・バタフライ・TSPのプラスチックホワイト球を準備し、マッチごとに競技者が協議またはトスによって選択する。
 - 上衣は下衣に入れる。ゼッケンを必ず着用する。
- 生活指導
 - 中学生として誇りをもてるような服装・態度で臨むこと。これに違反した者は大会参加（応援・見学をふくむ）を認めない場合もある。
 - 応援・見学の生徒の指導は、各校で責任を持つこと。
 - 借用施設・設備は、慎重かつ大切に利用し、ごみは持ち帰ること。
- 外部指導者
 - 日頃から顧問の教師と継続的に協力して指導に当たっている場合に限る。
 - 所定の用紙による申請（所属校長の許可が必要）を代表者会議で確認する。
 - ※ 個人戦のセット間のアドバイスは顧問とどちらか1人なので注意する。
- 表彰 各部門とも3位まで4人を表彰する。（シングル・ダブルスとも順位決定戦を行う。）
- 県出場数 団体の部（男2女2）、シングルの部（男8女8） ダブルスの部（男6女6）
- 備考
 - 開会式の選手宣誓は、本予選会の令和元年度優勝校・女子（矢板中学校）が行う。
 - 団体戦優勝旗の返還（男子：片岡中 女子：矢板中）、シングル優勝杯の返還（男子：氏家中 女子：矢板中）、ダブルス優勝杯の返還（男子：氏家中 女子：矢板中）